

ライブラリー

2010. 12

(平成22年12月16日発行)

福崎町西治360-1 TEL. 0790-22-3790
<http://www.library.town.fukusaki.hyogo.jp/>


 福崎町立図書館 としょかんだより No.33

四畳半小説・小さな部屋からはじまる物語



古い共同住宅は、さまざまな人との出会いと別れ、また人生経験をつむのに格好の舞台です。

そんな物語を、多くの作家が手がけています。(※アパートの間取りは四畳半でないものもあります、ご了承ください)


 『^{こくれそらものがたり}木暮荘物語』
 三浦 しをん 作 (新潮社 F 妙)



「木暮荘」

世田谷代田駅徒歩5分
 築約10年

人とつながりたい、必要とされたい、でもうまくいかない、そんな孤独な人たち。木暮荘とその周辺の人々の「性」と「生」を温かく見守る連作短編小説。


 『^{さんじょうせいしゅんき}ワセダ三畳青春記』
 高野 秀行 作 (集英社文庫 BF 効)



「野々村荘」

早稲田大学正門徒歩5分
 築50年以上

住人のケツタイ度は6冊中No.1！そして数々の珍事件…早稲田大学探検部に所属していた著者の、これぞ四畳半小説ともいべき自伝的小説。

 『^{むてきそうやわ}霧笛荘夜話』
 浅田 次郎 作 (角川書店 F 卅)



「霧笛荘」


港町運河そば
 築60年以上

運河のほとりにある商館風古アパートで、管理人の老婆が部屋を一つ一つ案内する。そこにはかつての住人それぞれの幸せの形があった。大活字版もあります。




「白旗アパート」

萩窪と阿佐ヶ谷の間
 築50年以上

 『^{しろはた}そのころ、白旗アパートでは』
 伊藤 たかみ 作 (講談社 F 卅)

なぜか屋上に白旗が掲げられている木造アパートに住んでいるのは、売れない小説家、大学7回生、医大浪人生…というまさに「白旗」な人々の日々。


 『^{よじょうはんしんわたいけい}四畳半神話大系』
 森見 登美彦 作 (角川文庫 BF 刊)



「下鴨幽水荘」

下鴨泉川町
 築100年前後？

映画サークル、師匠に弟子入り、ソフトボールサークル、秘密組織…あの時それを選んでいたら…？四畳半平行世界をさまよう冴えない大学3回生の物語。

 『^{ようかい}妖怪アパートの幽雅な日常』
 香月 日輪 作 (講談社 児童913 功)



「寿荘」

鷹ノ台東駅徒歩10分
 築100年前後？

高校の寮が焼け、泣く泣く見つけた安アパートは、妖怪のすみかだった…！！YA向けライトノベルですが大人も楽しめます。シリーズで10巻まで。

図書館カレンダー

★年末は12月26日(日)まで、年始は1月4日(火)から開館いたします。

※  は休館日です。

2011年1月


日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

えほんのじかん 11:00~
 おはなし会 11:00~
 映画会 14:00~
 読み聞かせ講座③

2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

えほんのじかん 11:00~
 資料整理日
 おはなし会 14:00~
 おはなし会 11:00~
 映画会 14:00~



ながーいほん、はいりました！
「ちか100かいだてのいえ」
(いわいとしお 作 偕成社)

人気の「ちか100かいだてのいえ」の大型絵本です。
ざんねんながら貸出はできませんが、図書館で、みなさんなかよく見て下さいね。
大きくてたおれるとあぶないので、小さい人はお母さんお父さんといっしょにどうぞ。



カウンターのそばにあるよ

かぞくでちょうせん！としよかんクイズ

第1問：(J. K. ローリング・ハリーポッターシリーズより) ホグワーツ魔法魔術学校の4つの寮の名前は？

第2問：松本清張、山崎豊子、横山秀夫の3人に共通する事柄は？

第3問：『かいけつゾロリの大どろぼう』で、ブルブルびじゅつかんの入場料と退場料あわせていくら？

第4問：(内田康夫・浅見光彦シリーズより) 浅見家で正月十四日から十五日にかけて夜を徹して行われるものは？

第5問：映像化の多い東野圭吾作品ですが、東野氏本人が出演しているものを原作名で2つ挙げよ。

●答えは図書館のライブラリー掲示板にて！

こどものほん
えほん/1・2年生 3・4年生～ 5・6年生～

お正月はおもち

みんなのだいすきな「おもち」のえほんです！
なんこたべましたか～？

「もちつきくん」
(中川ひろたか 作・長野 ヒデ子 絵)
お正月がちかづくと、おもちつきやのもちつきくんは大いそがし。ほんとの「ねこの手」をかりて、もちつきのでまえにしゅっぱつ！

「お正月さまござった」
(西本 鶏介 作・村上 豊 絵)
山からおりたお正月さまは、としもちをもってみんなの家をまわりますが、昔とちがって待っていてくれる家はありません。

「おもちぶとん」
(わたなべ ゆういち 作)
ぶたのおしろでは、おしょうがつのしたくて大いそがし。おもちずきなどのさまのために、ぶとんのような大きなおもちがつきあがりました。

「おもちのきもち」
(かがくい ひろし 作)
かがみもちのなやみは、いつかにんげんに食べられてしまうこと。こわくなったかがみもちは、にげだすことにしました。

ニュースの書棚

本の歴史が変わる？

音楽の電子化に続き、2010年は出版物の電子化が話題になりました。電子書籍を閲覧できる端末の発売や、電子書籍のみで配信される作品、また無料配信などの話題がたびたび大きく取り上げられました。

現在まだまだ普及率は低く、紙媒体の本すべてが電子媒体に変わるというのは現実的でないように思われます。しかし、粘土や草、皮などに記録を残していた時代から、紙の誕生を経て、活版印刷術が発明され発達してきたこの数千年の後に、再び紙でない媒体が現れてきた—この事実は本の歴史の中で一つの転換期であり、図書館としても、私たち一人一人としても、今後何らかの形で向き合わねばならない重要課題といえます。

参考：「本のれきし5000年」 辻村 益朗 (福音館書店 1992年/児童書 020)

● **図書館からお知らせ** ●

年末年始の開館について

本年の開館は12月26日(日)17:00までです。
来年は1月4日(火)10:00から開館します。

**特別貸出期間 12月14日(火)～26日(日)
3週間20冊 借りられます。**

あわただしい年末ですが、読書で一息ついてみては？
暮れの大掃除や年始のおもてなしに便利な本もあります。ぜひ図書館をご利用ください。

児童書の棚が一部変更になりました

シリーズ絵本と、ちしき絵本の一部の棚の場所が変わりました。お探しの本が見つからないときは、OPAC(検索用パソコン)またはカウンターの職員までどうぞ。